

茨城労連



「戦争法制」反対ニュースNO.3

2015, 6, 25

戦争法制反対 国会包囲行動に3万人

昨日、6月24日（水）の夕方、戦争法制反対の国会包囲行動に3万人が集まった。前回の国会包囲行動を上回る参加者で会場周辺は混雑し、地下鉄の出口から茨城の参加者が集まる国会図書館前まで移動するのにかなりの時間がかかった。整理の警察官の数も増員されていた。「本日の行動に3万人が集まりました」という主催者の発表に、地鳴りのような声が上がった。

24日は本来ならば国会閉会の日であったが、22日に自民・公明・次世代の賛成で9月27日まで95日間の国会延長が決まった。シュプレヒコールでも「延長反対」が繰り返された。

24日には、憲法学者や政治学者らでつくる「立憲デモクラシーの会」が国会内で記者会見し、「法案は憲法に明確に違反している」として撤回を求める声明を発表した。また、「安全保障関連法案に反対する学者の会」発起人の広渡清吾専修大教授は国会内で開かれた集会で、6月24日午後3時時点で6718人の学者が廃案要求の声明に賛同したと明らかにした。

今後の行動予定

- ◎毎週木曜日（18:30～19:30） 国会前連続行動
 - ◎7月14日（火） 18:30～ 日比谷野外音楽堂集会とデモ
 - ◎7月26日（日） 14:00～ 国会包囲行動
 - ◎7月28日（火） 18:30～ 日比谷野外音楽堂集会とデモ
- その他の行動予定は (<http://sogakari.com/>)



